



【9月7日(土)分科会での様子】

2024年9月7日(土)、8日(日)の2日間にわたり、今回で2回目となる教文部主催のオンライン交流集会を開催しました。

教研集会が隔年開催となる年に有志が集まって分科会を開き、交流を深めようとしたのを機に、教研集会のない年に有志が集まって分科会を開き、交流を深めよ

うと始めた企画です。今年は女性部・大学利用機関・青年部・教員部・ハラスメント対応WG・非常勤職員部・高専協議会・附属学校協議会からの開催申し込みがありました。当日は、青年部企画(弁護士に聞くワ

2024
秋の
オントライン交流集会

97 SAT
8 SUN
参加者人数
92人

全大教新聞

2024年10月10日

第424号

【発行所】
全国大学高専教職員組合
(略称・全大教)



[PDF版(全面カラー)]
http://zendaikyo.or.jp/?page_id=107

[電話] 03-6802-4250

[HP] <http://zendaikyo.or.jp/>

[所在地]〒110-0012
東京都台東区竜泉
2-20-15 都築ビル2階

*組合員の購読料は組合費に含まれています(一部30円)

今月の紙面

- ②「2024秋のオンライン交流集会」
(9月7日~8日) 分科会報告
③論壇「高等教育機関におけるハラスメント対策」
旬報法律事務所弁護士(全大教顧問)
・岡山大学
・有明工業高等専門学校
④「みんなで働く環境をよくしたい!」
⑤全大教九州第18回教職員研究交流集会
(8月25日) 開催報告

④ 単組からのレポート
・静岡大学「労働条件改善とダイバーシティ推進に向けた取り組み」
・「つながり広がる、笑顔咲くひととき」
・岡山大学
・有明工業高等専門学校
・「みんなで働く環境をよくしたい!」

間と認めさせたものの、着替え時間を超過勤務分として求めた手当アップにはならず、引継ぎ時間等によつ

る就業規則導入を希望した事例が紹介されました。看護師の着替え時間を労働時間と認めたもの、着替え時間を超過勤務分として求めた手当アップにはな

りませんでした。その他の在宅勤務制度や有期雇用者の無期転換の現状についての報告がありました。

今後は、共同利用施設を多くから報告されました。また、非組合も含む茶話会、お弁当会、食事会などを開催し、集まつて語らう機会を設けることが交流や情報交換として機能し、組合加入を促すことが参加者の多くから報告されました。

女性部は12人の参加者がおり、女性教職員に関連するそれぞれの単組での取り組みや各大学での課題について情報交換しました。

女性部分科会には12人の参加者がおり、女性教職員に関連するそれぞれの単組での取り組みや各大学での課題について情報交換しました。

女性部は12人の参加者がおり、女性教職員に女性が多いことから女性部として雇止め問題に要望を出した事例、同性パートナーシップ制度に対応する就業規則導入を希望した事例が紹介されました。看護師の着替え時間を労働時間と認めたものの、着替え時間を超過勤務分として求めた手当アップにはな

女性部

女性部分科会には12人の参加者がおり、女性教職員に女性が多いことから女性部として雇止め問題に要望を出した事例、同性パートナーシップ制度に対応する就業規則導入を希望した事例が紹介されました。看護師の着替え時間を労働時間と認めたものの、着替え時間を超過勤務分として求めた手当アップにはな

ークルール)に27人、教文部企画(大学のあるべき姿を考える)には28人等、多くの参加者がありました。事後の懇親会も十数人の参加で、ざっくばらんな意見交換を行い、楽しいひと時を過ごしました。(副委員長・教文部長 山口裕之)

ークルール)に27人、教文部企画(大学のあるべき姿を考える)には28人等、多くの参加者がありました。事後の懇親会も十数人の参加で、ざっくばらんな意見交換を行い、楽しいひと時を過ごしました。(副委員長・教文部長 山口裕之)

ークルール)に27人、教文部企画(大学のあるべき姿を考える)には28人等、多くの参加者がありました。事後の懇親会も十数人の参加で、ざっくばらんな意見交換を行い、楽しいひと時を過ごしました。(副委員長・教文部長 山口裕之)

大学共同利用機関

大学共同利用研究教育アライアンスの現状についての報告と、今夏の人事院勧告への対応などについて参加者間で情報共有を行いました。

アライアンスについての議論や報告が行われている文科省の研究環境基盤部会で議題に上がった。研究大学コンソーシアムが検討している「中規模研究設備の整備」に関連して、研究大学コントラクトの類型・影響について説明をされました。そして、セクハラを例に、地位の上下関係の

基盤部会で議題に上がった。研究大学コントラクトの類型・影響について説明をされました。そして、セクハラを例に、地位の上下関係の

基盤部会で議題に上がった。研究大学コントラクトの類型・影響について説明をされました。そして、セクハラを例に、地位の上下関係の

青年部・教文部

青年部・教文部は「教員の労働条件・労働環境」をめぐつて意見交換が行われました。はじめに笛倉委員長より、裁量労働

が実現化され、対応すべき課題も多くても、室の職員が任期雇用、再雇用、パート職員で、予算も少ない現状や矛盾も語られました。

また、非組合も含む茶話会、お弁当会、食事会などを開催し、集まつて語らう機会を設けることが交流や情報交換として機能し、組合加入を促すことが参加者の多くから報告されました。

青年部・教文部は「教員の労働条件・労働環境」をめぐつて意見交換が行われました。はじめに笛倉委員長より、裁量労働が実現化され、対応すべき課題も多くても、室の職員が任期雇用、再雇用、パート職員で、予算も少ない現状や矛盾も語られました。

また、非組合も含む茶話会、お弁当会、食事会などを開催し、集まつて語らう機会を設けることが交流や情報交換として機能し、組合加入を促すことが参加者の多くから報告されました。

青年部・教文部は「教員の労働条件・労働環境」をめぐつて意見交換が行われました。はじめに笛